

別記様式(第9条関係)

(その1)

政務活動費収支・実績に関する報告書

令和6年4月19日

(宛先)飯塚市議会議長

会派名
経理責任者名
(又は議員名 佐藤 清和)

令和5年度 政務活動費収支・実績に関する報告について

飯塚市議会政務活動費の交付に関する条例第9条第1項の規定により、次のとおり
令和5年度 政務活動費 収支・実績報告書を提出します。

令和5年度 政務活動費収支・実績に関する報告書

1 収入
政務活動費 440,000 円

【内訳 40,000円×11月】

2 支出 489,777 円

3 残額 0 円



(その2)

(単位：円)

項目	金額	内訳		備考
		科目	金額	
研究研修費	0	会場費	0	
		講師謝金	0	
		出席者負担金・会費	0	
		交通費	0	
		宿泊費	0	
		その他の経費	0	
調査旅費	0	交通費	0	
		宿泊費	0	
		その他の経費	0	
資料作成費	0	印刷製本費	0	
		翻訳料	0	
		事務機器等購入費	0	
		リース代	0	
		その他の経費	0	
資料購入費	0	資料購入費	0	
広報費	489,777	広報紙等印刷製本費	313,500	広報紙、封筒
		送料	176,277	広報紙
		会場費	0	
		その他の経費	0	
広聴費	0	会場費	0	
		印刷製本費	0	
		その他の経費	0	

備考

- 1 備考欄には主たるものを記入すること。
- 2 領収書その他具体的に支出の内容を明らかにした書面の証拠書類を添付すること。

政務活動費 領収証等添付用紙

(会派(議員)名 佐藤 清和)

(広報費 No.1)

(領収証等貼付箇所)

領 収 証

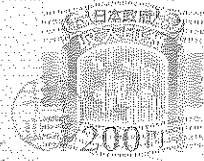
No. _____

佐藤 清和 様

R5 年 8 月 17 日

✳ ￥85,800

但印刷物(市政報告 第33号, 2,000枚)代とシ



上記正に領収いたしました

内訳

税抜金額

消費税額等(10%) 7,800円

T5290001097861

APICA DR 371

株式会社 オフィスファイン

〒820-0067 福岡県飯塚市川津454-9

TEL(0948)26-0067 FAX(0948)24-0067

代表取締役 榑崎 隆 司

領 収 証

No. _____

佐藤 清和 様

R5 年 8 月 25 日

✳ ￥37,400

但印刷物(長3封筒, 2,000枚)代とシ

上記正に領収いたしました

内訳

税抜金額

消費税額等(10%) 3,400円

T5290001097861

APICA DR 371

株式会社 オフィスファイン

〒820-0067 福岡県飯塚市川津454-9

TEL(0948)26-0067 FAX(0948)24-0067

代表取締役 榑崎 隆 司

政務活動費 領収証等添付用紙

(会派(議員)名 佐藤 清和)

(広報費 No.2)

(領収証等貼付箇所)

領 収 証

No. _____

佐藤 清和 様

R5 年 11 月 17 日

✳ ¥85,800

但印刷物(市政報告第34号、2,000部)代とL2

上記正に領収いたしました

内訳

税抜金額

消費税額等(10%) 7,800円

T5290001097861

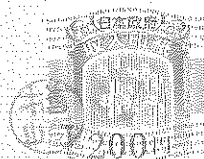
APICA DR 371

株式会社 オフィスファイン

〒820-0067 福岡県飯塚市川津454-9

TEL(0948)26-0067 FAX(0948)24-0067

代表取締役 榎 崎 隆 司



領 収 証

No. _____

佐藤 清和 様

R6 年 2 月 26 日

✳ ¥85,800

但印刷物(市政報告第35号、2,000部)代とL2

上記正に領収いたしました

内訳

税抜金額

消費税額等(10%) 7,800円

T5290001097861

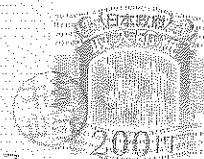
APICA DR 371

株式会社 オフィスファイン

〒820-0067 福岡県飯塚市川津454-9

TEL(0948)26-0067 FAX(0948)24-0067

代表取締役 榎 崎 隆 司



政務活動費 領収証等添付用紙

(会派(議員)名 佐藤 清和)

(広報費 No.3)

(領収証等貼付箇所)

領 収 証

No. _____

佐藤 清和 様

R6 年 2 月 29 日

✳ ¥18,700

但印刷物(長3封筒,1,000枚)代とLZ

上記正に領収いたしました

内訳

税抜金額

消費税額等(10%) 1,700円

T5290001097861

APICA DR 371

株式会社 オフィスファイン

〒820-0067 福岡県飯塚市川津454-9

TEL (0948) 26-0067 FAX (0948) 24-0067

代表取締役 植崎 隆 司

政務活動費 領収証等添付用紙

(会派(議員)名 佐藤 清和)

(広報費 No.4)

(領収証等貼付箇所)

領収書

佐藤 清和

様

[別納引受]		
区内特別基(定) @73	15.5g 880通	¥64,240

小計		¥64,240

第一種定形 @84	15.5g 2通	¥168

小計		¥168

郵便物引受合計通数	882通	
課税計(10%)		¥64,408
(内消費税等)		¥5,855
非課税計		¥0

合計		¥64,408
お預り金額		¥65,000
おつり		¥592

印紙税申告納
付につき廻町
税務署承認済

〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
登録番号 T1010001112577
取扱日時: 2023年 9月20日 9:13
発行No. 230920A3271 端N04箱01
連絡先: 飯塚横田郵便局
TEL: 0948-22-0994

領収書

佐藤 清和

様

[別納引受]		
区内特別基(定) @73	15.5g 800通	¥58,400

小計		¥58,400

第一種定形 @84	15.5g 1通	¥84

小計		¥84

郵便物引受合計通数	801通	
課税計(10%)		¥58,484
(内消費税等(10%))		¥5,316
非課税計		¥0

合計		¥58,484
お預り金額		¥58,484

印紙税申告納
付につき廻町
税務署承認済

〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
登録番号 T1010001112577
取扱日時: 2023年11月30日 14:10
発行No. 231130A3958 端N04箱01
連絡先: 飯塚横田郵便局
TEL: 0948-22-0994

領収書

佐藤 清和

様

[別納引受]		
区内特別基(定) @73	15.5g 729通	¥53,217

小計		¥53,217

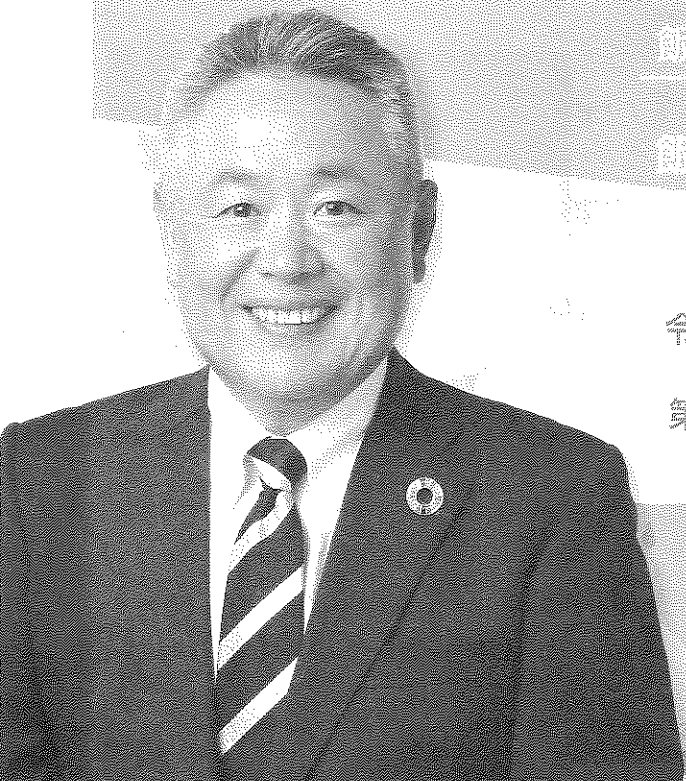
第一種定形 @84	15.5g 2通	¥168

小計		¥168

郵便物引受合計通数	731通	
課税計(10%)		¥53,385
(内消費税等(10%))		¥4,853
非課税計		¥0

合計		¥53,385
お預り金額		¥53,385

〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
登録番号 T1010001112577
取扱日時: 2024年 3月28日 14:59
発行No. 240328A5092 端N04箱01
連絡先: 飯塚横田郵便局
TEL: 0948-22-0994



令和5年
夏
第33号

市民フォーラム

議会での一般質問の概要や議案の審議・可決など
最近の取り組みをご報告いたします。



まだまだ暑い日が続きます。熱中症など十分にお気をつけて
ご自愛ください。

4月23日の飯塚市議会議員選挙におきまして、皆様からのご支持、ご支援を頂き当
選させて頂き心からお礼を申し上げます。選挙を通して訴えました住民福祉の向上
に誠心誠意取り組んで参ります。特に災害対策、八木山バイパスの渋滞緩和、飯塚
駅周辺の整備、議員定数の削減には力を入れて行きたいと考えています。今後とも
宜しくお願い致します。

市 政 報 告

市議会議員選挙後初めての市議会定例会が6月20日から7月6日の日程
で行われ、令和5年度補正予算議案1件、条例議案3件、専決処分の承認議案
1件、その他の議案3件、報告12件が提案されそれぞれ審議をしました。

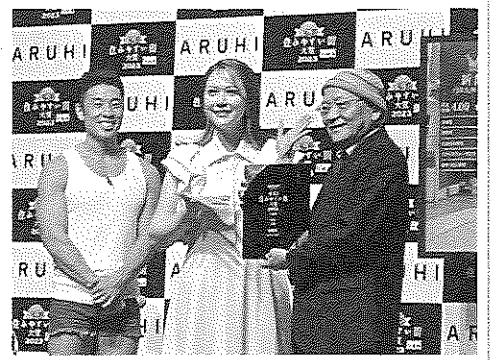
再び議員定数削減の条例を提出

前期でも提出した議員定数を28名から24名に削減する条例案を今議会に提出をしました。前回は1度削減したものを、選挙を行うこともせず、8名の議員が意見を変え28名になっていました。今回の内容は議員定数を24名に定めるため、議員定数のあり方を、広く市民の意見を聞いた上で、全議員による協議を行い、1年を目処に結論を出していくこととしています。



住みやすい街 新飯塚が第3位

住宅ローン専門の大手金融機関であるアルヒ株式会社主催する「本当に住みやすい街大賞2023in福岡」において「新飯塚」が第3位に選ばれ、5月30日に福岡市で授賞式が開催されました。今回の受賞は、飯塚市の更なる発展につながるものであり、多くの方に飯塚市の魅力や強みを知っていただく機会となりました。この受賞を契機に飯塚市の移住の促進、魅力が飯塚市全域に広がるように努めて行かなければと思います。



▲授賞式での片峯市長

庄内地区の浸水対策が進みます

平成30年7月の記録的豪雨により、庄内川流域で、床上浸水138戸、床下浸水33戸の甚大な被害を受けたことから、浸水被害の軽減を図る事業を、私たち（佐藤・道祖・田中武）が国、県に要望し、実施が実現しました。

【全体計画】

河川名：一級河川遠賀川水系庄内川

事業内容：事業延長L=3,200m 堤防高上L=3,200m

樋管改築N=4基

全体事業費：1,600百万円(国費800百万円)

事業期間：R1～R5

施行地：飯塚市、小竹町

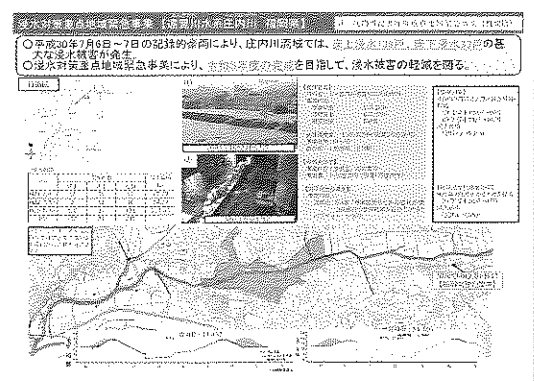
【令和元年度】

事業内容：築堤工、用地費等

事業費：350百万円(国費175百万円)

【福岡県独自事業】

事業内容：調節池N=1基(事業区間外である石丸井堰上流部分の被害軽減を目的とする)パラベットL=300m



▲庄内川浸水対策重点地域緊急事業(概要図)

※グッデイ庄内店裏にある、本市企業局が所有する旧貯水池の無償提供による調節池へ活用するための整備が実現

今議会で「障がいを持つ子どもたちの現状について」「学校教育について」の2つの議題で一般質問を行いました。

1

一般質問

「障がいを持つ子どもたちの現状について」

問 特別な支援が必要な増加する中、どう対応していくのか？

答 適切な支援を十分に行えるように対応して行く！

佐藤 義務教育段階の子どもの数は2009年に1074万人だったものが2019年には973万人、10年間で9.4%の減少です。一方で特別支援を受ける子どもの数は、同じ時期に25.1万人から48.6万人と約2倍になっています。まず最初に本市の現状についてお伺いします。

福祉部長 2023年4月1日時点で障がい児通所支援の利用者は753人です。利用者のうち障害児手帳の所持者は289人で医師の診断書等により療育が必要とされた児童は464人です。

佐藤 放課後デイサービスの利用状況についてお伺いします。

福祉部長 サービスを開始した2012年度は95人だった利用者は年々増加し、2022年には5.1倍の487人となっております。

佐藤 最初の支援となる就学前の子供達に対してどのように対応をしていますか。

福祉部次長 個別相談や巡回相談などで発達に不安のあるお子様に作業療法士や言語聴覚士などの意見を添え児童発達支援センターにつなぐことで育児不安や負担の軽減を図っています。

佐藤 発達に不安がある子どもさんが児童通所施設を利用する場合どのような対応をしていますか。

福祉部長 保護者の方にスペシャルサポートガイドブックを配布し、飯塚圏域事業所を案内しています。

佐藤 学校における特別な支援を必要とする児童生徒にはどのような対応をしていますか。

教育部長 教育上必要な支援の内容や本人、保護者の意向、専門家の意見等を総合的に勘案して対応をしています。特別な指導を必要とする児童生徒に対して通級指導教室などを利用し指導を行っています。また巡回相談、支援事業を行い児童の発達や子育てに関する不安や悩み、学習指導の在り方にも相談に応じています。

佐藤 就学前はガイドブックを貰って事業所を見て歩いて保護者が決める、就学後は通級指導教室などで必要なサービスを受けるアドバイスを受け必要な指導が受けれるように対応され、不安や悩み、学習指導の在り方にまで相談に応じてもらってるわけですね。差異がありすぎると思いますので、是非就学後の方々に聞き取りをして頂いて就学前のサービスの充実に努めるように要望します。

今後対象の子どもたちが増える中で人員的にも本当に対応できるのかお伺いします。

福祉部次長 ご指摘のように対象の子どもたちが増えていく中で適切な支援を十分に行なっていくため業務の効率化を図って行きながら、人員の確保にも努めて行きます。

佐藤 発達障害や特性を持ったお子さんをお持ちの保護者が安心して預けられるような取り組みや、関係者の連携を進めて頂きますように要望します。

2

「学校教育について」

一般質問

教職員の方がたの確保を!

確保は欠かせないものであり強く要望していく!



佐藤 教職員の方々が本来の仕事に集中して取り組めるように働き方改革を進め、子どもたち一人ひとりに向き合う時間を確保し、学校の質の向上を目指さなければいけません。さらに休息や生活時間を確保することによって健康や生活の質の向上させ、健康的に、ポジティブに働く環境を作ることも肝要だと考えます。まず現在の市立小中学校の教職員の配置状況についてお尋ねします。

教育部長 現在、小学校 477名、中学校が 278名計 755名で臨時免許保有者が特別支援学級担任で 27.9%、通常学級担任で 4.4%となっています。

佐藤 教員免許を持っていて教職についていない方々に教職についていただくように取り組んではいかがでしょうか。

教育部長 教員免許保有者で教職に就いていない方の中には現在学校にいる教師と同じ大学で、一緒に学んだ方達も含まれていると思います。教員間のネットワークを活用し、隠れた人材の発掘をして行きます。

佐藤 6月 21日の報道で、学校現場で働いていない人向けの研修会などを行い教員不足の解消に努めるようになっていました。是非本市独自の発掘に努めるように求めます。次に働き方改革につながる独自の取り組みをしている学校がありますか。

教育部長 飯塚市の教職員の働き方改革プランに基づき教師の授業準備時間の確保や、定時の退庁が出来るようになっていきます。

佐藤 定時での退庁と言われましたが、帰れる日数はごく僅かだと思いますし、早く帰るようにと指示をされ無理に退庁している現状ではないでしょうか、再度の実態調査を求めます。教員の成り手不足解消のための魅力づくりについての見解をお伺いします。

教育部長 すぐれた教育成果や学校の特色、学校での働き方改革等を積極的にアピールし、優秀な人材が学校に関心を持つような環境をつくって行きます。

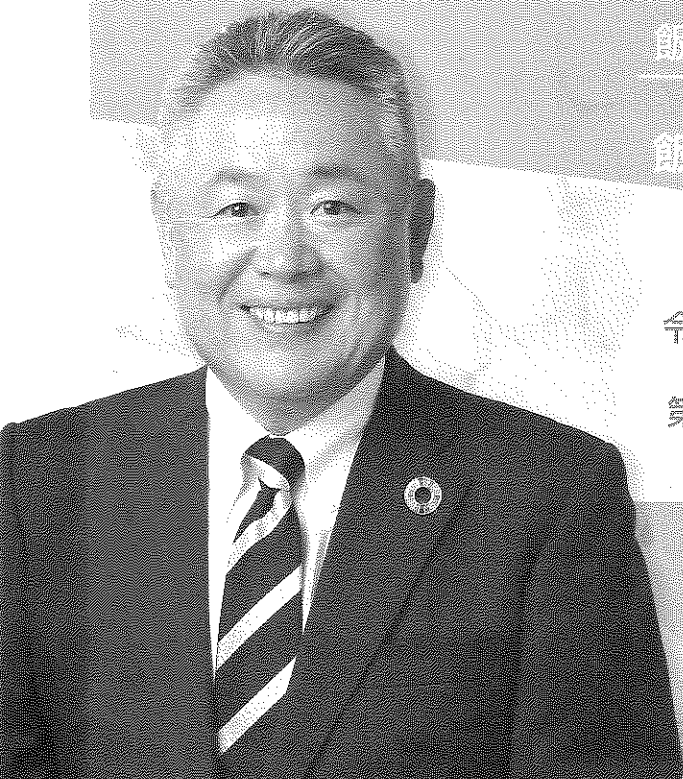
佐藤 特別な支援が必要な児童生徒だけでなく、いじめや不登校傾向にある子どもの増加に伴い教職員の方々の負担解消のために、確実に教職員の方々の確保するためのお考えはいかがですか。

教育部長 教員の確保は本市における教育活動に欠かせないものです。本市の実情を把握して必要な教員数の確保について、県の教育委員会と連携しながら教員の配置状況等について強く要望して行きます。

佐藤 正規の教職員の方々の確保に取り組んでいただき、職場環境の改善をして、教職員の方々一人ひとりが子どもにゆっくり向き合う時間をつくり、ワークライフバランスがとれた生活ができるように取り組んでいただくことを要望します。

お困りごとや相談がありましたら何なりと事務所へご連絡ください

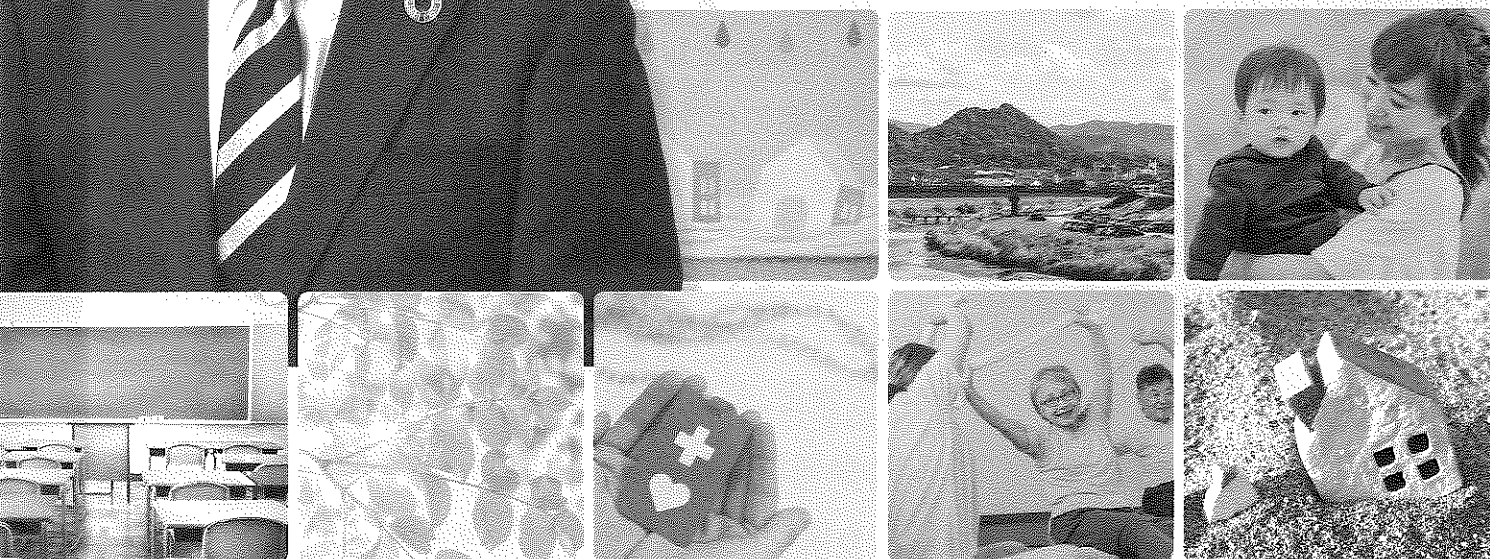
TEL: 0948-29-3611 FAX: 0948-29-3611



令和5年
秋
第34号

市民フォーラム

議会での一般質問の概要や議案の審議・可決など
最近の取り組みをご報告いたします。



昼夜の寒暖差がある時節柄、くれぐれもご自愛専一でお過
ごしく下さい。

7月23日にゆめタウンの「オープニングセレモニー」が開催されグランドオープン
いたしました。また7月1日から15日にかけて「飯塚山笠」8月1日に「飯塚納涼花火
大会」が共に4年ぶりに開催され、私たちにも少しづつ日常が戻って来ましたが、物
価の高騰がまだ収まらず、経済的にも厳しい日々ですが、コロナ禍を経験し、その
変化に対応し、新たな日常に歩みを進めなければと考えます。

市 政 報 告

9月5日から27日にかけて令和5年第5回飯塚市定例会が行われました。
提案された議案は補正予算議案2件、条例議案1件、人事議案1件、専決処
分の承認議案1件、その他の議案2件、令和4年度決算認定議案14件、報告
5件でそれぞれ審議し、採決を行いました。

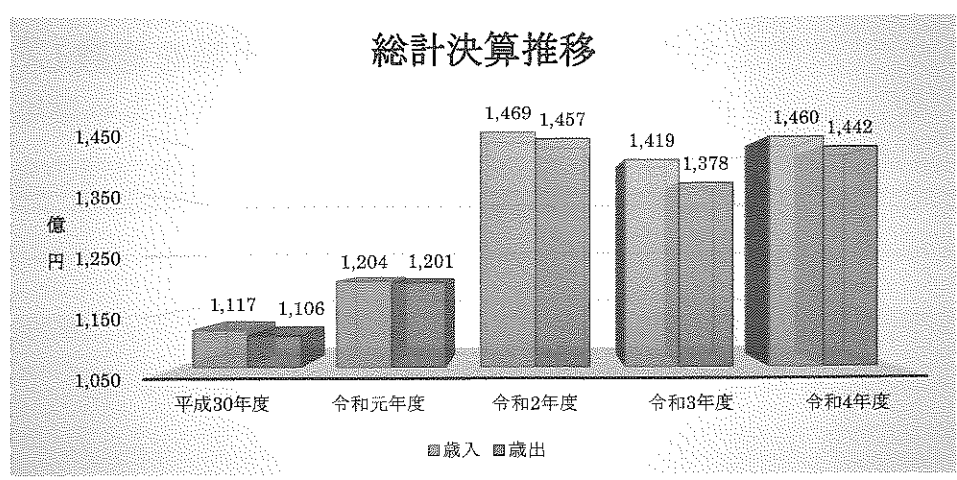
令和4年度飯塚市決算 認定

令和4年度の一般会計と特別会計の総計決算は歳入約1,460億円、歳出約1,442億円で、前年度に比べ歳入で約42億円(2.9%)、歳出で約65億円(4.7%)それぞれ増加をしています。総計決算の実質収支は約15億円の黒字、単年度収支は約21億円の赤字となっています。

決算委員会で審査後、本会議においても認定をしました。

令和5年5月に新型コロナウイルス感染症の位置づけが「2類相当」から「5類」へと移行され、コロナ禍で従来の生活様式、働き方、価値観等が大きく変化し、その変化した環境のもと新たな日常に歩みを進めています。このような状況の中、全国的に少子高齢化による人口減少や公共施設の老朽化が進行し、自然災害も激甚化・頻発化する傾向にあり、本市でも少子化対策・子育て支援の強化、公共施設の適正管理及び防災・減災対策の課題の取り組みが必要です。さらに社会経済情勢の変化に伴い、DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進等の課題にも柔軟に対応することも求められます。

今後も市民の安全と安心を確保し、持続可能な形で行政サービスを提供していくには、財政基盤の強化及び、効率的な行政運営が求められます。事務事業評価の活用による事業の見直し・重点化、公会計の整備・活用、公民連携及び働き方改革の推進を図りながら施策の実現に取り組んで行かなければと考えます。



議員定数のあり方に関する調査特別委員会

先の議会で私たちが提出しました、議員定数のあり方を調査し、28名から24名に削減するように求めた調査委員会が全議員により開催されています。委員会の進め方を各委員から提案を求めたところ

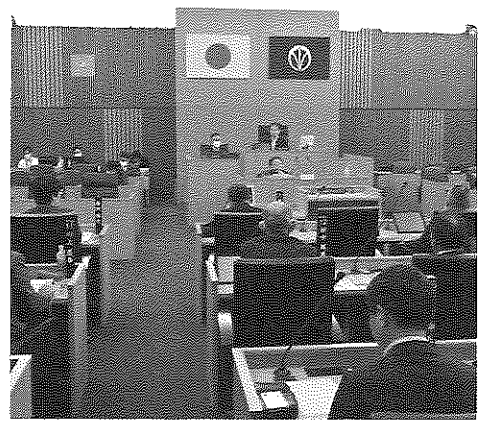
- 誰が当提案に反対・賛成・保留を明示した上でディスカッションを行う。
- 議員定数に関する市民意見を把握するために、無作為抽出による市民アンケートを行う。

(複数名が提出)

- 学識経験者によるアドバイザーの設置。
- 学識経験者や公募市民による諮問委員会を作る。
- 定数に関して個人説明会の実施。

などの意見がでました。

私は、まずは市民アンケートを実施し、私たちが市民の皆さんの思いを把握した上で、まちづくり協議会などの色々な団体と意見交換会を実施した上でそれぞれが判断することが望ましいと考えています。



アドバイザー、諮問委員会の設置との意見もありますが、前期の4年間も議論してきた問題ですし、自分たちの身分に関することを人に審議してらう必要はないと考えています。

現時点で市議会の議員定数に関する陳情書などの意見が市民の方々から

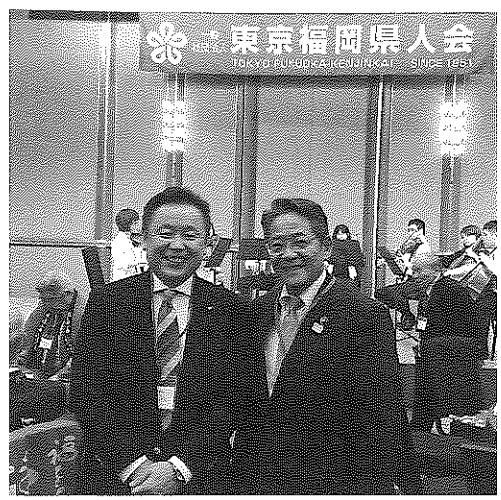
- 前任期に定数を1度削減し再び「28名」に戻しました。速やかに何名が適切なのか判断するように。
- 議員定数を市の将来人口を考慮、他自治体の議員1人あたりの人口の実態を調査し、議員から提案のあった現行定数28名から24名とすること。
- 前期に1度は4減を決定したにもかかわらず、元の28名に戻して選挙を行いましたので、本来減っていたはずの4人分の議員報酬が生じていることとなります。物価高騰で市民負担が増える中、議会、議員においては経費削減に真摯に取り組むべきです。早急(1年を目処)に結論を出すように要望します。

など早急(1年を目処)に削減するように求める市民の方々からの陳情書・要望書が30通を超えて寄せられています。

片峯誠飯塚市長 ご逝去

9月25日11時5分進展型小細胞肺がんのため67歳という若さで入院先の飯塚市内の病院でご逝去されました。市長が2004年に穂波西中学校の校長として就任され、私がPTA会長として出会い、その後立場を議員と課長・教育長・市長と立場を変えながら20年を超えるお付き合いをしてきました。本当に残念でなりません。市長が目指されました「すべては市民と、その未来のために～本物志向・未来志向のまちづくり」を私も目指してこれからの市政運営に取り組んで行きたいと考えます。

平成30年度 東京福岡県人会 総会



▲平成30年度の東京福岡県人会にて、片峯市長と

若菜校区まちづくり協議会の芋掘り会

9月29日に行われました、若菜校区まちづくり協議会の芋掘りに参加しました。気持ち良い秋晴れの中、若菜小学校の3年生が元気に芋掘りの体験をしていました。一生懸命に芋掘りをしたり、畑にいる虫に驚いたりする姿に心が和みました。収穫した芋は来年のどんと焼きの時に焼き芋にして食べるそうです。



お困りごとや相談がありましたら何なりと事務所へご連絡ください

飯塚市 依田道利事務所 〒820-0081 飯塚市校園386-2

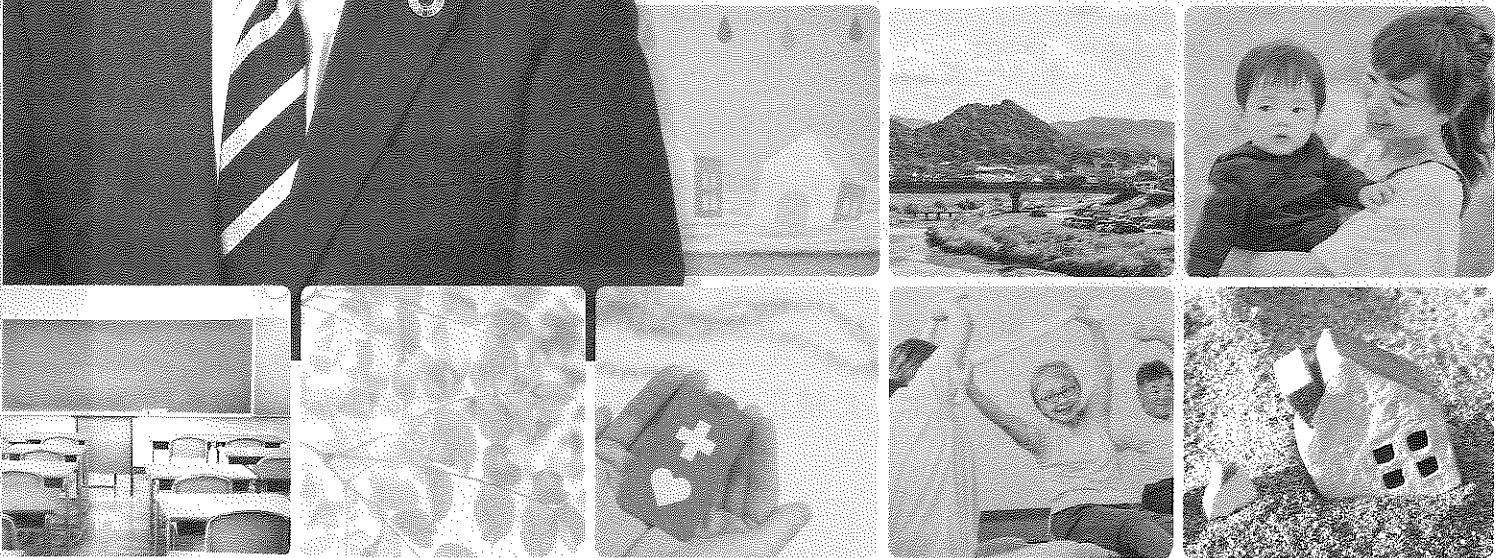
TEL:0948-29-3611 FAX:0948-29-3611



令和6年
冬
第35号

市民フォーラム

議会での一般質問の概要や議案の審議・可決など
最近の取り組みをご報告いたします。



年初より大きな災害、事故が続いていますが、皆様とともに2024年も
災害対策、安心なまちづくりに向けて取り組んでまいります。

昨年は飯塚市議会議員選挙におきまして皆様には多大なるご支援、ご協力を承り
心から感謝いたしております。

飯塚市を取り巻く状況は人口減少と少子高齢化の進展などで財政難が見込まれる
中、厳しさを増すと推察されますが、皆様が笑顔で暮らすことの出来る飯塚市に
なるように最大限努力して参ります！

市政報告

11月30日から12月15日までの日程で令和5年度第6回飯塚市議会
定例会が行われ、補正予算議案9件、条例議案5件、先決処分の承認議案
1件、その他の議案2件、報告7件が提案され、それぞれ審議をしました。

令和5年度飯塚市一般会計補正予算 可決

補正予算(第6号)は歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ約4億5,000万円を追加し、歳入歳出予算を約912億円とするものです。

主なものとして

- 旧潤野小学校解体工事 約1億5,000万円増
- 企業版ふるさと応援基金積立金 約5,000万円
- 移住支援事業費 約740万円
- 戸籍法一部改正に伴い、システム改造を行うもの 約2,500万円
- 農業振興費 肥料価格高騰の影響を受けない堆肥の利用拡大を推進するため、堆肥の製造機械や散布機等の導入経費を補助する物 約1,900万円
- 旧楽市小学校道路新設工事後の周辺環境調査 約1,300万円

また市長選挙費約7千万円を追加した補正予算(第5号)も併せて審議され賛成多数で可決しました。

新 穂波東保育所 開設

老朽化していました楽市保育所と平恒保育所を統合し新たに穂波東保育所として旧穂波武道館の跡地に新築され4月1日に開設されます。

定員は楽市保育所120名と平恒保育所60名を合わせた180名です。穂波東保育所が穂波東地域の就学前の子どもたちの健康で安全、安心に生活できる場所になるように努めていきます。



完成イメージ図

高校生までの医療費無償化を求める請願を採択

9月に行われた第5回飯塚市議会定例会で提出されていましたが、子育て支援の充実（高校生までの子ども医療費無償化の早期実現）を私が所属する協働環境委員会で11月17日、12月13日に審議し、委員会で採択を決定し、最終日の本会議でも採択を可決しました。



* 飯塚市議会として高校生までの医療費無償化の請願を採択したことを受けて、執行部が予算化をするように努力して行きます。

教職員定数の改善及び義務教育費国庫負担制度拡充を求める意見書を提出

学校現場では貧困・いじめ・不登校など解決すべき問題が山積みしているだけでなく、新型コロナウイルス感染症にもなう新たな業務を発生し、平均勤務時間が週60時間15分となるなど時間外勤務が過労死ラインを超えています。学校の働き方改革やゆたかな学びの場の保障実現のために教員の定数増をはじめ、教員の持ち授業時数の軽減に向けた上限設定や加配の増員を国に求める意見書を私が提出して審議した結果採択となりました。



協働環境委員会行政視察

去る11月8日から10日にかけて兵庫県と大阪府に行政視察にお伺いしました。
工程は

■11月8日 兵庫県三木市 14:30~16:10

太陽光発電施設の設置に関する条例について

■11月9日 兵庫県川西市 9:50~11:40

コミュニティセンターの指定管理者による管理運営について

大阪府吹田市 13:50~15:40

コミュニティセンターの指定管理者による管理運営について

■11月10日 兵庫県神戸市 9:20~11:10

神戸市太陽光発電施設の適正な設置及び維持管理に関する条例についてと結構ハードなスケジュールで行政視察を行いました。私が所属する委員会の所管で、太陽光発電による市の対応、本市が目指している交流センターに指定管理者導入についての問題点などを集中して視察を行いました。今はネット環境が充実し、現地に行かなくても情報は得れますが、やはり現地に行って自分の目で見て、ネットの資料で見れない本音の意見を聞くことは必要だと実感しました。

今後は視察で得た知識を飯塚市の太陽光発電施設の適正な設置、維持のための対応、交流センターの更なる充実に活かして行きます。



新年の挨拶を行いました。

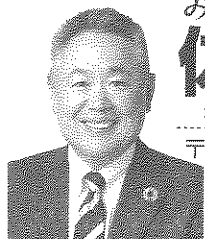
飯塚市役所の仕事始めの1月4日の7時30分から8時30分まで飯塚市役所の前で新年の挨拶を行いました。これは合併した年から続けている行動で寒い中でしたが、挨拶をすると返して頂いて心が洗われ、また今年も飯塚市民の皆様のために頑張っていく気持ちになりました。



お困りごとや相談がありましたら何なりと事務所へご連絡ください

〒674-0001 兵庫県川西市 0948-29-3611

TEL:0948-29-3611 FAX:0948-29-3611



みんなの笑顔のために 前進!

佐藤清和事務所

さとう きよかず

〒820-0081 福岡県飯塚市枝国 386-2

TEL:0948-29-3611

FAX:0948-22-2453